

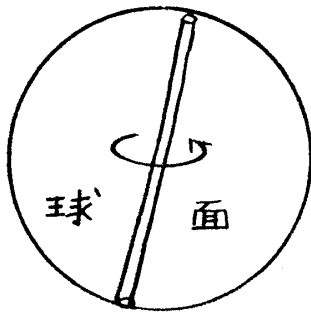
サニベル・シンポジウムの報告

筑波大 宗田敏雄

今年1月24日から27日迄の4日間、米国のフロリダ州のサニベル島で開かれた国際量子液体・固体シンポジウムに参加した印象、目新しい進歩の紹介をした。内容は既に「固体物理」に記事を書いた(下記)ので、この研究会報告では省略する。著者より、その記事中の、texture(組織)のいくつかを表わす図が寄せられたので、ここに掲げる。

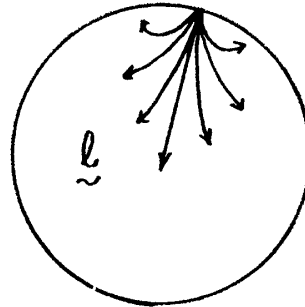
第一図

球面の中の循環  $2\hbar/m$  の渦糸



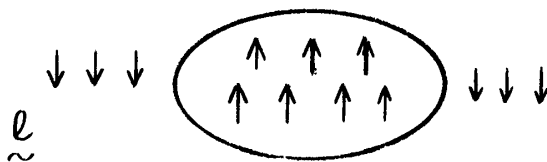
第三図

“花束”と呼ばれる組織



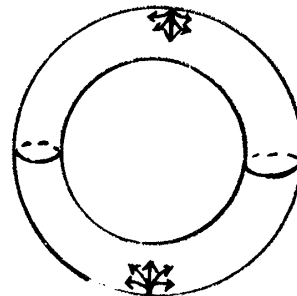
第二図

“島”と呼ばれる組織



第四図

トーラス壁面上の2個の花束



参考文献

宗田敏雄 固体物理12巻, 第4号(237頁)(1977)。 (以上 海老沢記)